



広島魚市場株式会社 DX計画2025

伝統の目利きとテクノロジーの融合で、
広島海の幸をもっと身近に、もっと世界へ



目次



1. 広島魚市場(株)の概要



2. DXビジョン



3. DX戦略



4. 推進体制



5. 環境整備



6. 重要指標



1. 広島魚市場(株)の概要

会社名 広島魚市場株式会社

本社所在地

〒733-0832

広島市西区草津港1丁目8番1号
広島市中央卸売市場中央市場内

代表取締役 佐々木 猛

設 立 1984年4月18日

事業内容

水産物、その加工品並びにその他の生鮮食品の受託販売、これらの買付および、その販売。水産物の貯蔵、凍結、冷蔵および製氷並びに生鮮食料品の製造加工販売。

資本金 1億

従業員数 役員5名、従業員75名、パート46名

取扱高

2023年度 128億円

2. DXビジョン

伝統の目利きとテクノロジーの融合で、
広島の海の幸をもっと身近に、もっと世界へ

守りと攻めのDXでビジョンを実現

守りのDXとは

アナログな作業プロセスを
デジタル化し日々のデータ蓄積



攻めのDXとは

蓄積データを経営戦略・
新販路開拓・新価値創造に用いる



3. DX戦略 - 全体像

① ICTツールを用いた 業務プロセスの見直し



アナログ作業の
デジタル化、効率化、
データ蓄積と活用。

② 市場内・場外業者様 との連携強化



デジタルツールによる
取引の効率化、
連携強化。

③ 人事評価や 社内環境の改善



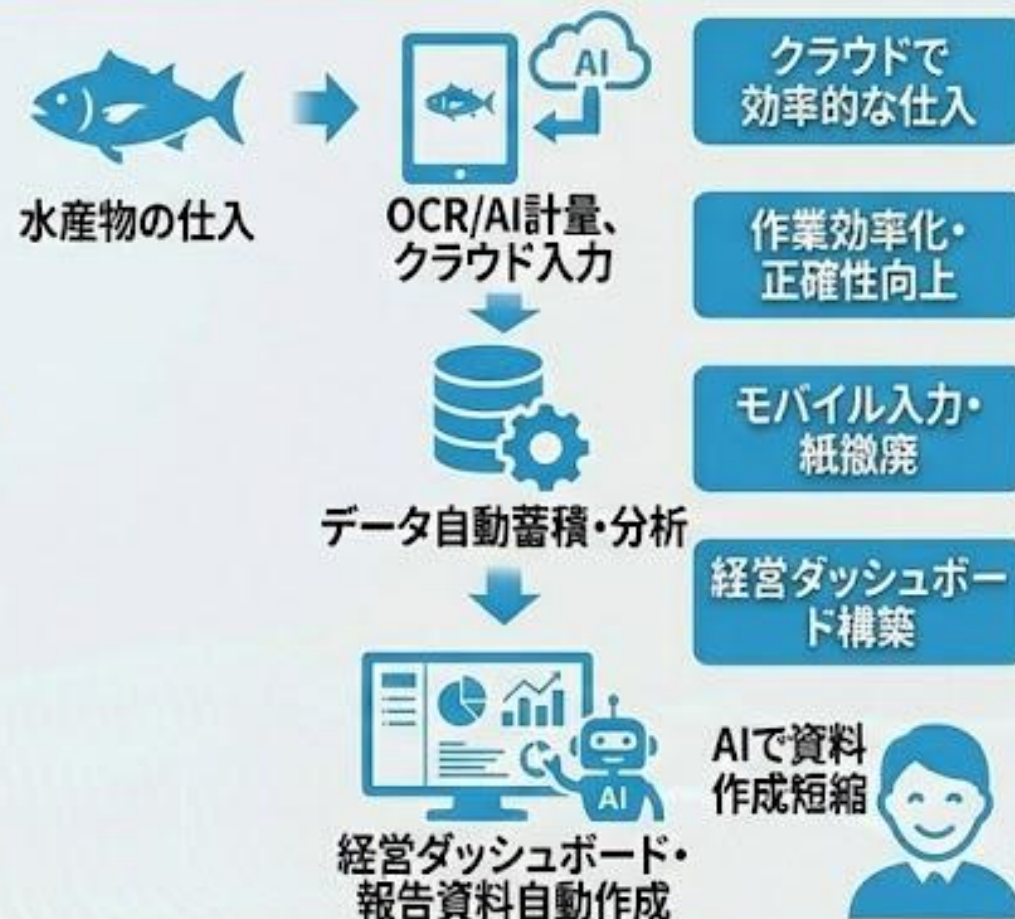
デジタルツールの
活用による
職場環境の向上、
人材定着。

3. DX戦略 - ①業務プロセスの見直し(Before/After)

Before: 今までの業務プロセス



After: これからの業務プロセス



3. DX戦略 - ②連携強化 & ③社内環境改善

②広島市中央卸売市場の荷主様と 仲卸業者様と水産荷受との連携強化



今まで電話・FAX中心で行ってきた取引をデジタルツールを使用することにより、労働時間の削減を実現し、水産市場で働く方々の労働環境を向上させる。

③人事評価や社内環境の改善



よりよい職場環境の構築と人材の定着の為、
デジタルツールを活用。

4. DX推進体制



5. 環境整備

①人材育成研修



- 目的：従業員のリテラシー向上
- 対象：各部選抜のDX推進リーダー
- 実施者：DXコンサル

②ITツールの充実



- 導入済み：情報セキュリティの保たれたクラウド社内コミュニケーションツール (R7.12現在 Google work space)
- 今後の計画：RFIDによるトレーサビリティ強化、画像認識AIによる手書帳票読み取り、ECビジネス強化

6. 広島魚市場DX戦略の全体像と重要指標

戦略① ICTツールを用いた 業務プロセスの見直し



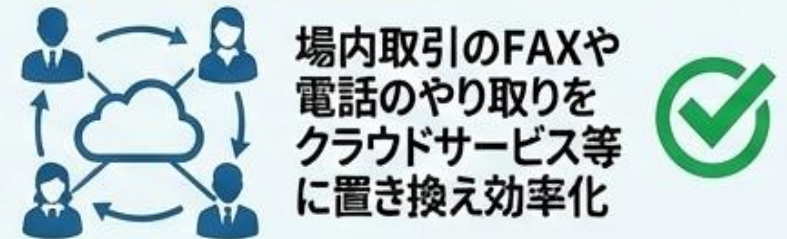
2026年中実現



戦略② 広島市中央卸売市場内業者様と 場外業者様との連携強化



2026年中実現



戦略③ 人事評価や社内環境の改善



2026年中実現

